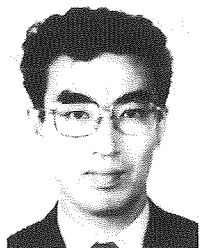


明大昭和会

建設不動産部会報

第8号



「弁護士についての考察」

阿部法律事務所 所長

阿部 博 (39年・法卒)

皆様の中には友人に弁護士がいたり、会社に顧問弁護士がいたりして、弁護士に気軽に相談できる方々もおいでになると思いますが、多くの方々はそういう弁護士がいないのではないかと思います。

多くの方々は、何か法律問題があっても、まず自ら問題を解決しようとし、次いで自ら解決出来ない場合は少し法律を知っている人や地域の有力者のところに相談に行って意見を聞いたり、仲介を頼んだりし、これで解決できない場合はじめて友人、知人に弁護士を紹介してもらったりして恐る恐る弁護士事務所を尋ねるとこのことのようにあります。

多くの人々が弁護士に気軽に相談できないのは、多くの人々の側に問題があるのか、弁護士の側に問題があるのか、私はしばしば考えることがあります。

多くの人々は(1)穏便な解決を希望し、裁判所に訴えたり、弁護士に相談して問題を大きくすることを避けたいという日本人特有の考え方を持っているのではないかと、(2)弁護士に相談するとお金がどのくらいかかるかわからないという不安があること、(3)気軽に相談できる弁護士を知らないことなどが主な理由ではないかと思います。

私を含め、多くの弁護士は、(1)の点については相談者の希望に添うよう努力しますし、(2)の点については、弁護士会の報酬規定がありますし、(3)の点については多くの人々と知り合い、多くの人々の弁護士になろうと努力しております。

日本も国際化し、ますます複雑な社会になって行くのではないかと思います。何時までも穏便にという日本的解決でよいのかどうか、皆様もまた私たち弁護士ももっともっと考えねばならないことだと思われれます。

昭和62年度活動報告

62. 4. 1 ~ 63. 3. 31

62. 4. 15 役員会 於/鈴木不動産
第4回総会の準備打合せ。勉強会の打合せ。部会報7号発行について。名簿発行について。
62. 4. 21 第4回総会 於/大学会館
庄司部会長の挨拶に始まり、今井副代表幹事の祝辞、議事を終え、駿台体育会理事長児玉圭司氏(32・経営)の講演「明治大学とスポーツ」があり、懇親会では交流を深め、最後に校歌斉唱で締めくくった。出席者 55名
62. 5. 12 役員会 於/大学会館
総会の反省。勉強会の件。名簿の件。
62. 6. 16 第5回勉強会 於/大学会館
フジテレビ解説委員 竹内貞男氏(32・文)による「今後の政局を占う~国会のうらおもて」の内容で、熱心な質疑応答もあり、大変好評な勉強会でした。出席者 51名
62. 7. 10 役員会 於/鈴木不動産
勉強会の反省。納涼パーティーの件。宝井琴鶴氏、馬琴襲名披露興行の入場券を部会として、50枚引受けることに決定。
62. 8. 8 納涼懇親パーティー 於/椿山荘
家族同伴で「フラメンコ・ショー」を楽しみながらのディナーショーでした。出席者 52名(内、同伴16組)
62. 9. 16 役員会 於/大学会館
納涼パーティーの反省。秋期旅行の件。第6回勉強会の件。
62. 11. 18 第6回勉強会 於/大学会館
大和証券㈱取締役企業本部長宗近博邦氏(36・商)をお招きし、「来年の株式市況雑感」と題して、とても興味あるお話をしていただきました。アンケートの結果も大好評を博しました。
62. 11. 28 忘年懇親会 於/うかい鳥山
秋期旅行が都合で中止となり、代りに晩秋のひとつきを奥高尾の山合いで、美酒を酌み交しました。応援団OBの永沼明彦氏(41・農)の音頭で「明大節」「嵐の拍手」「応援歌」等々次々に歌い継ぎ、最後に「校歌」斉唱で久し振りに燃えました。出席者 23名
62. 12. 8 役員会 於/鈴木不動産
勉強会の反省。忘年懇親会の反省。新年賀詞交換会の件。
63. 1. 19 新年賀詞交換会 於/代々木・龍宮殿
明席会より五街道雲助師匠をお招きし、オークションありで、楽しく新春を祝い合いました。出席者が80名と予想を超えたために、会場の狭さや、料理において皆様には大変ご迷惑をお掛け致しました。
63. 2. 26 役員会 於/鈴木不動産
新年賀詞交換会の反省。第5回総会の件。名簿発行の件。部会報8号の件。

商法改正を考える

金井塚 清(33・商)
税理士 金井塚清事務所
明大昭和会顧問

税制改革の影にかくれて、商法改正については無関心のようなのである。中小会社に大きな影響を及ぼす商法改正について、現在、法制審議会で審議が進められている問題について考えてみたい。

1. 最低資本金制度について

株式会社に最低資本金制度を創設し、その金額を2千万円に、また、有限会社の最低資本金を5百万円とする。

賛否両論がある。増資の際の登録免許税の軽減、増資による基準達成までの猶予期間等考慮するなら賛成。債権者保護を目的とするなら無意味であり、株主の増資資金の負担等考えると反対との意見もある。資本金額は、事業の規模、内容によって決定されるものであり、新たな会社の誕生を阻止しなければよいものである。

2. 計算書類の公開について

会社の財務諸表を商業登記所へ提出し公開することが考えられています。

この公開は、親会社からの単価切下げ、取引停止、新規取引抑制、金融機関の選別融資等を招くことになり、中小会社倒産を誘引させ、その結果、株主・債権者保護を目的とする情報開示制度の存在意識と相反することになってしまう。現行商法282条有限会社法43条の2で、株主・社員と債権者に財務書類を開示する制度があり、これで十分のようである。

3. 会計監査人による監査について

監査を強制される会社の範囲は、資本金5億円以上または負債総額2百億以上の株式会社である。新たに有限会社を加え、定款の定めにより、資本金1億円以上または負債総額10億円以上の株式会社に任意監査を導入し、監査範囲を拡大するというものである。企業の事務的、経済的負担を増大させるだけで、むしろ監査の事後チェック、監査人の第三者性を担保する制度の整備が優先かと思う。

4. 会計調査人による調査について

監査後にかわって会計専門家による、正規の監査に等しい調査制度の導入である。中小会社に外部監査は必要だろうか。経済的負担に耐える力が弱く、内部組織の不十分な中小会社について、「適正」「不適正」の意見表明ができるだろうか。

債権者保護を目的とする商法改正も、日本の中小会社の実態をとらえての改正なのか、過重な負担だけを残して、中小会社の活性化を阻害するだけで終ることのないようにしたいものです。

追記

税制改正論議のさかんな時、改正税法の原稿を依頼されたが、先行き不透明の部分が多く、また、昨秋の土地税制の改正についても、紙数の関係で書くこともできず、商法改正について書いてみた。字数の関係で要領を得ない面も多いと思いますが、改正案の一部問題点のみを書いてみました。

活動大写真

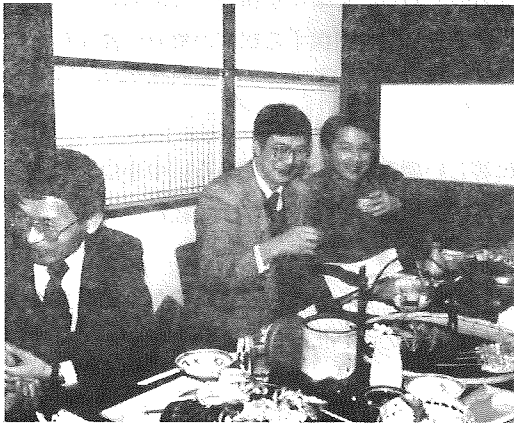


一人はりきる事務局



リーダーを昔の名前でやってます!

忘年懇親会 「うかい鳥山にて」



酒は飲むべし これ無情の快樂
女買うべし・・・
そんな事言っているんですか？



明治頑張れ
部会万歳
おとうさんお疲れさん



恒例のオークション
あいぞ あいぞ!!



女性参加はもてます



昭和63年 1月 新年賀詞交換会
満員御礼 大盛況

62 年度決算報告

| 収入の部 | | 支出の部 | |
|---------------|-------------|-----------------------|-------------|
| (1) 62年度会費 | 338,000.- | (1) 通信費(切手・郵送費) | 29,340.- |
| (2) 63年度会費 | 63,000.- | (2) 印刷費(会費・案内状) | 235,000.- |
| (3) 59~61年度会費 | 12,000.- | (3) 会場費(勉強会) | 25,000.- |
| (4) 総会会費 | 104,000.- | (4) パーティー費(総会・納涼・新年会) | 910,036.- |
| (5) 納涼パーティー会費 | 399,000.- | (5) 講師等謝礼 | 140,000.- |
| (6) 新年会会費 | 488,000.- | (6) 写真等費用 | 13,968.- |
| (7) 雑収入 | 30,887.- | (7) 雑費 | 4,870.- |
| (8) 前期繰越金 | 177,385.- | (8) 次期繰越金 | 254,058.- |
| 計 | 1,612,272.- | 計 | 1,612,272.- |

☆ 別途に納涼パーティー、新年賀詞交換会等でのオークション売上代金
¥236,568 があります。

☆ 写真入り名簿の印刷代は今期決算には含まれておりません。

上記の通り報告致します。

昭和63年 3月 31日

財務部長 兼 松 紘一郎

中世と現代のアイデンティティ

E C 5ヶ国みてある記



ロンドン・スーロン街の郵便ポスト

日経コンサルタント
丸山経営経済研究所
所長 丸山藤夫(34・商)

はじめに

62年5月7日から21日までの2週間、パリ市で開かれた経営コンサルタント世界大会に日本代表団の一員として出席したが、その前後に産業視察をかねてイギリス、オランダ、スイス、ドイツを旅行してきた。初めてのヨーロッパを見て歩いて次のことが最も印象的であった。

- (1) どの国も住いと食べものが非常に安いこと。
- (2) 都市部の土地は公共物で値上りがない。
- (3) 国の財政は苦しいが国民の家計はゆとりがある。
- (4) 個人は借金も少なく、老後も保障されている。
- (5) したがってレジャーとファッションで現在を楽しんでいる。
- (6) ドイツを除いて経済は活発でなく、失業者も多い。
- (7) 労働時間は平均週38時間で、良く飲み、良く食い、良く遊ぶ。
- (8) 自然や古い物を大切にす、中世と現代のアイデンティティ(同一化)の社会である。
- (9) 貿易摩擦についてはアメリカも自己努力すべきとの考えに立っている。
- (10) ヨーロッパの経済界は日本に憧れており学ぼうという意欲が強い。

夏来るプラタナス燃ゆウエリントン

5月7日夜9時30分ロンドンに向けて成田を飛びたった英国航空の古ぼけたボーイングに身を託す。機内はかつての大英帝国を髣髴とさせる雰囲気だ。

アンカレッジ経由で15時間後、5月8日の朝ロンドン空港へ無事着陸す。

やはりヨーロッパは遠い。あゝとうとうやってきた。学生時代からの憧れの国イギリスへ。市内へと車は疾走する。

黒ずんだ赤練瓦づくりの住宅が多い。屋根の上には丸や四角のエントツが何本も立っている。17世紀からつい最近の10年前まで木をたいて暖をとっていたのだそうだ。

各部屋ごとにエントツをつくるやりかた、エントツの数で部屋の数が分かる。60年代に木をたたくことを禁止した。スモッグが多く気管系の病気の原因になるからだそうだ。

どこへ行ってもゼオメトリックの白いカーテンで覆われた窓のある4・5階建てのビルが並ぶ。オフィスとは一寸趣きが違う。これが有名な長屋アパートだ。

住宅の70パーセントは公営の賃貸で個人所有の住宅は30パーセント、イギリス人一般大衆は住宅費に家計の多くを費やすことはしない。それでも市内にマンションを持ち、週末は郊外別荘で過ごすのは金持クラス。いわゆる借家アパート族、高層マンション族、マンション別荘族の三階級とな

っている。

風薫るミスアムステル青山あり

どちらかというロンドンに比べきれいな街並みのアムステルダムに10日に到着。立ち並ぶビルや住宅も整然としてきれいだ。

ロンドンの住宅の窓は白いレースカーテンで覆われているが、アムステルダム市内の住宅の窓のカーテンは、三分の一位下の方が開いている。

かの有名な飾り窓、各窓々にはいろいろの花々を咲かせている。さすが世界一の花の生産国。

市内の住宅街を歩くと時々うら若き美人が窓ぎわに立っているのを見かける。その美人を見た人はハッピーだと。

「飾り窓」 — 住宅ばかりかと思ったら夜の華街にもあった。路地の両側に商店のウィンドウのような窓際に夜の蝶がビキニスタイルの妖しい姿で座っている。野心のある男たちは目をキラキラさせてぐるぐる廻ってウィンドウショッピングする。

ところどころにイギリスの窓のように全部カーテンがおりているところがある。そこは商談成立で目下真最中とのことだ。こちらは飾り窓ならず「のぞき窓」か。

オランダは花とともにニンジン料理が有名と聞く。360年前からニンジン料理をやっているという店「ファイブフライズ」(五匹のハエ)で伝統料理にニシンをはおぼむ。

そういえば私の子供時代、昭和20年代北海道でもニシンは肥料にするほど獲れたなあー。

翌日80キロのハイウェイをドイツ国境の街ナイメヘン市に向う。両側一面牧草地帯だ。ちょうど北海道の風景によく似ている。

ベルサイユ夜空をこがす花火かな

12日にフランス・パリ着、空港から一路経営コンサルタント大会の開催されるメリデアンホテルに急ぐ。夕刻6時からパリ・タウンホールで開かれるシラク首相(パリ市長でもある)の歓迎パーティーに出席する為だ。

夕刻のラッシュ時、市内をバスで走る。全く市街の風景が違う。20世紀からタイムトンネルで急いで中世に逆流した感じだ。

史跡、ゴシック調の建物が街中にある。国宝文化財級の建物ばかりだ。それらを現代も日常生活に生かして使っている。 — 驚異。

中世の絵が天井いっぱいに描かれているタウンホール。スケールが大きい。私だけでなく世界中から集ったコンサルタントはあぜんとしたに違いない。

シラク首相は仲々のPRマンだ。

13日よいよ今日からこんどの渡欧の目的である経営コンサルタント世界大会が開かれる。30ヶ国から500人の経営コンサルタントが集って、3日間、世界経済や産業問題、企業経営についてディスカッションされる。

第一日はゼネラルセッション、アメリカ、EC、日本の三か国の代表によるプレゼントスピーチ。その後でゲスト講師、フランス政府の産業局長ジャック・メンゾール氏の講演。彼の世界観といい、経済感覚、



バッキンガム宮殿の広場

経営の見識といい、ジョークとユーモアを交えてのスピーチといい、こんなに優れたスピーカーに出合ったのははじめて、さすがIBMヨーロッパ会長の前歴を持った紳士だけに、2時間にわたる話しも聴くものを飽きさせない。

話しの中に松下幸之助氏のことも出てきて、日本をずいぶんヨイショしていた。

2日目と3日目はワークショップ、12のテーマの分科会で、経営コンサルタント業の経営問題をディスカッションする。

大会3日目の夜はベルサイユ宮殿で700人(婦人200人)が一堂に集って野外カクテルパーティー、コンサート、ディナーパーティー、夜中の12時から宮殿の夜空を焦す花火大会。— 豪勢。

4日目の夜はラテンパラダイスという大キャバレーで観劇ディナー。12時から午前2時までダンスパーティー。

日本でいうと昔のミカドと日活を一緒にしたような所だった。そのメインアトラクションが東京に詳しいこと。

天高く雪溪ひかりユングフラウ

16日スイス、チューリッヒにあるアインシュタインの出身連邦工科大学を見学した。

市内を見渡せる公園に行ったら子供たちが5~6人遊んでいたのので英語で話しかけたら日本語で笑ってきた。スイス人と日本人のハーフの子供であった。お母さんが日本人とのこと。日本にいるような気持ちになった。

チューリッヒからアルプスへの昇口インターラーケンへ向う。翌日登山電車でユングフラウに登る。観光事業で3,454メートルの山頂までトンネルを100年前に掘った。当時の為政者の決断も驚きだが、売店で日本語で買物ができるとは思いもよらなかった。

夕方スイスの首都ベルンの町に入った。人口30万人。私の住んでいる町田の人口と同じ位。市内に大きな川が流れており街も自然も美しい街だ。中心街には花と旗の波でいっぱい。自動車は少なく、自転車が市内交通手段だ。

花一輪静かに佇むゲーテ館

鉄道列車でドイツ国境を越えてフランクフルトに入る。ヨーロッパの汽車は客席のスペースにゆとりがあり、東海道新幹線より快適だ。

フランクフルトは近代建築が多くやっと中世から現代に戻ってきたような気がした。

さすが経済都市。他のEC諸国にくらべて街は活気づいていた。しかし地方に行くとライン川添いのキャッスルなど中世風景が多く見られた。

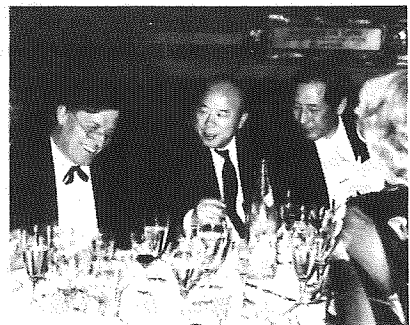
ライン川観光の帰りに晚餐をしたサルバルグレストランは古代ローマ風の建物や食事マナーで、一瞬シーザー大王気分を味わうことができた。

マイスター制度と建築業界の労務事情を調べるために市内の手工芸会議所<IHK>を訪ねた。ちょうど増築工事中だったので建設現場をみることもできたし、マイスターにも会っている聞くことができた。それから憧れの大詩人ゲーテの住み処<ゲーテ・ハウス>を見学することができた。

翌日フランクフルトからロンドン経由で帰ったが、週38時間労働の国EC諸国は、レジャーとファッションの国々であることをまざまざと知らされた旅であった。

帰路、機上からみた北極圏は五月晴れ。神秘的であった。「夕映えの氷海の波濤眼下見ゆ」。

以上



ベルサイユ宮殿での晩餐会

情報交換コーナー

自社P.R

- 村山 剛(44・政経) (株)グリーンヴェッジ 代表取締役 ☎ 0427-29-7766
外構、サンルーム、カーポート等、外回りはお任せ下さい。
- 村山 道子(44・文) (株)グリーンヴィレッジ ☎ 0427-29-7766
市場調査、セールスプロモーションについて主婦200人動員できます。
- 橋 秀仁(49・商) ファーストクレジット(株) ☎ 03-356-6471
不動産の所有、運営、仲介、そして不動産担保の金融の大手です。
融資4日以内OK!!
- 根本 英彦(経営) 東京いすゞ自動車(株) 次長 ☎ 03-581-5243
立体駐車装置、二段式、三段式の販売、他にトラック、バス、乗用車販売
- 上江 勝男(32・政経) (株)日本鋼作所 代表取締役 ☎ 0482-96-2142
鉄工・鉄骨、一般建築で創業27年になります。
- 大村 岩男(40・政経) 大成商事(株) 代表取締役 ☎ 0534-56-1535
売買・賃貸の仲介業を主体とし、浜松周辺の業務用物件を得意としています。
- 木目田 征(40・工) (株)きめたハウジング 代表取締役 ☎ 0427-96-5304
神奈川、都下の法人物件。国土法鑑定業務を全国的にやっております。
- 斉藤 和行(43・経営) (株)一不二総業 代表取締役 ☎ 03-293-9776
62年9月に新会社を設立しました。業種は不動産部門と飲食部門。不動産は売買仲介
(競売、債券、債務、法律に関する問題)を主にやっております。
- 川辺郁三郎(43・経営) 煙山砕石工業(有) 営業次長 ☎ 03-464-0054
1. 土木・建築用資材(砕石、砂、生コン等)販売
2. 不動産事業全般
- 石田 泰久(34・経営) (株)エスモ 総務部長 ☎ 03-464-0731
当社は62年9月に免許を取り、不動産事業部を発足させました。他部門の充実振りから
言って、後発でしかも誕生したばかりの部門の責任者として、明大昭和会の諸兄に諸指
導賜る事を切望します。
- 高橋 弘(61・商) (株)久保工務店 経理部 ☎ 03-293-4661
ビル建築、ビル管理、ビルメンテナンス、増改築、内装、インテリア、不動産等取り扱
っております。
- 三ツ橋 武(35・工) 田島ルーフィング(株) 営業本部課長 ☎ 03-863-5631
屋根葺材及びアスファルト防水熱工法冷間工法材料の日本でのトップ製造メーカーです。
現在、有能な人材を各部門で求めています。
- 遠藤 泰則(33・法) 東京いすゞ自動車(株) 営業部長 ☎ 03-581-5243
産業機械(建設機械を含む)の販売、駐車装置の販売をしておりますが、会員の親睦と
コミュニケーションを深め情報の交換を通してお互いの発展につなげたいと思います。
- 柳澤 正樹(49・法) 相鉄不動産(株) 大和センター長 ☎ 0462-62-1080
神奈川県内11営業所があるので、県内の仕事ならばどこでもやれます。良い話があ
ったらご一報下さい。
- 前澤 武(33・商) 共栄サービス(株) 取締役営業推進部副部長 ☎ 03-832-1626
ビル総合管理、店舗造作、ディスプレイ製作、催事宣伝装飾、家庭用電気製品の販売設
置など。
会社の信頼性を買って下さい。

会員探訪その三



重盛敏幸氏 ハイネス恒産(株) 取締役社長
昭和27年法学部卒。東京出身。現在は奥様と4人の子供さん(男2人女2人)とお父様87歳で調布市に在住。好きなタレントは明石家さんま。趣味はマージャン、スキー。血液型O型。好きな言葉はないが、会社でよく言う言葉として、武田信玄の「人は石垣、人は城、情けは味方、仇は敵」

Q 1. 現在のお仕事は？

ファミリーマンション、デベロップ中心で、建売ビルの分譲・仲介も手がけています。年商400億円、総取扱事業費700億円。現在迄約110棟建築しております。地価高騰のため、ファミリーマンションの供給が難しくなってきたので、今後は、日銭がはいる仕事をやっていく事も考えています。

Q 2. 大学時代は何をなさっていましたか？

弁論部と社会科学部在籍。大学時代は学生運動が華やかな時で、自治会活動をしていて余り学校には近寄らなかった。

Q 3. 部会について何かひとこと

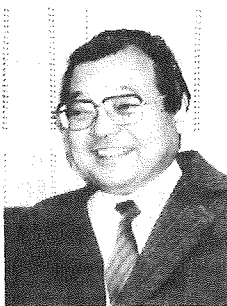
役員の方々が大変一生懸命で感謝しています。出来る事はやりますので、どんどん言ってきて欲しい。日頃の仕事で明大出身者を多く知っていますので、これからこの会に入会する様にご紹介します。

Q 4. 業界についてひとこと

同じ様な業界団体が多過ぎるので、業界全体で団結してやっていくべきだと思います。業界がまとまれば、業界が要求すべき問題点が出てきます。また、行政機関等にも発言力が増し、業界として力が出てくると思います。

Q 5. サクセスストーリーは？

大学卒業後は、父が国会議員(重盛敏春氏)だったため、秘書活動し名前を貸した不動産会社が、1年後解散すると言うので、一人で昭和32年にやり始めました。当初無一文で多摩開発有限会社でスタート。信用第一を心掛け土地所有者等に接してきました。その後本社を新宿に移し、昭和47年に現在の社名に変え、マンションを本格的に始めました。地価高騰の恩恵もありましたが、厳しい時を経てきました。



五味道雄氏 (株)五味建築設計事務所代表取締役
昭和33年工学部建築科卒。35年大学院卒。長野県出身。現在東京都中野区在住。奥様と子供さん2人の4人家族。趣味はウィンタースポーツと囲碁、好きな言葉「百顧一進」

Q 1. 現在のお仕事は？

大学院を出て5年間設計事務所に務め、その後独立。今の自分は設計事務所時代の苦労が基となっている(完ペキとスピードが求められた)分野的には特になく、学校、病院、ビルとオールマイティにこなしている。手掛けた主な仕事として、明大附属中野八王子中学校、明大山中湖セミナーハウス、理工学部校舎等がある。

— 現在同氏は、校友会中野支部の理事、中野区の都市計画審議会の専門委員を務められています。—

Q 2. 学生時代はどうでしたか？

大学では建築計画、院では構造研究室に学んだ。勉学以外では、出身が長野県という事もあってスキー、スケートにはよく行った。

また、キャンパスには女子がいなかった事が記憶にある。早稲田には女子がいたのだが……。

Q 3. 業界について

業界というよりも、仕事の中に生かしていきたい事は、我々の祖先が「住」の中に培ってき

た秀れた物を生かし、現在利用するものが求めている事を引き出し、それらを融合させたい。

また、今日遷都論が話題になっているが、ただハード面での討論が多くソフト面からもよく検討しなくてはいけないと思う。その論議自体単発的なものが多く、過去の総合計画との繋がりをも含めての計画案でないと、一環性のある計画は出来ないと思う。

Q 4. 部会について

情報交換の場をもっと多くしてもらいたい。



関 忠 男 氏 東京建物㈱ 住宅開発第一部部長代理
昭和40年政経学部卒。奥様とお2人の子供さんで柏市に在住。好きな言葉は「いつでも素直に燃えていたい」

Q 1. 現在のお仕事は？

マンションの分譲が主業務ですが、会社に対して経営戦略等を提案する仕事もしています。当社はビルからスタートしていますので、マンション事業は後発で厳しい所が多い。

Q 2. 大学時代は何をなさっていましたか？

大学に通うと言うより、友達とマージャンや酒等で交流を深めていました。

Q 3. 部会について何かひとこと

大変良い部会で皆さんのお仕事等にも役立てて欲しい。自分自身もこの会が出来始めた時、松岡さんに副部長になっていただくべく協力してお手伝いをしましたが、仕事の都合等で部会とは離れていました。同じ明大出身だというだけでも仕事やしやすくなるので、これからはなるべく時間を取って出席して交流を深めたい。

Q 4. 業界についてひとこと

昨年から地価監視区域指定等施行されて、大変厳しい時期に入りました。特に当社はビル建築等が当初中心だったため、体質も堅くなっています。やはり、この状況下では、色々な情報交換を業界内で行い、その情報を分析して、積み重ねをしていく必要があると思います。

Q 5. サクセスストーリーは？

素直にまじめに仕事をしてきた結果、現在の職にあると思います。



枝 元 憲 雄 氏 (40・経営) ㈱エドケン 専務取締役
北海道札幌出身。現在松戸市在住(家族4人)。血液型O型。趣味はゴルフ(H.C20)、読書。好きなタレント三田佳子。好きな言葉「ギブアンドギブ」

Q 1. 現在のお仕事は？

卒業後、㈱マルマンへ入社、まもなく子会社へ出向。昭和50年4月、江戸川建設㈱へ入社、ずっと財務畑で育ち60年7月に営業担当に。61年7月に社名を㈱エドケンに変更、東京本社を青山に移転。

Q 2. 大学時代は何をなさっていましたか？

1年生の時は意欲に燃え、公認会計士になるべく懸命に勉強しましたが、その後は主に友人づくり、人脈づくりに専念しました。

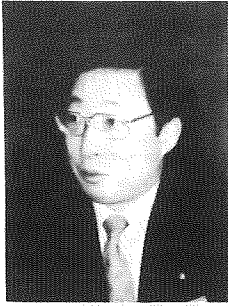
Q 3. この業界の状況についてひとこと

横のつながりが少なく、俺が俺がという人が多すぎる。異業種交流を通じて、仕事面での新しい展開を試みるべきだ。これからは人脈づくりを重視すべきだと思う。ここ2~3年の好況の続きで、今年一杯は何とかもつだろうが、来年以降は、今の内にどんな手を打っておくかで大きく変わってくると思う。

当社では、1棟売りから小口分譲へ方向転換する意見も出始めている。

Q 4. 部会についてひとこと

前回の勉強会に初めて出席。二次会へも参加させていただいたが、初めて参加した人をフランクに迎えて貰えれば有難い。初回のイメージでその次からの出席意欲が変わって来ます。特に自分は人見知りをする方なので……。



阿部 憲一氏 榑細田工務店 代表取締役専務
昭和44年商学部商学科卒。奥様とお2人の子供（男）さんとお母様と
中野区に在住。趣味は漢方薬。自分で調合する。血液型はB型。好きな
言葉「他力本願」（やるだけやって待つ）。

Q 1. 現在のお仕事は？

自社の分譲住宅。又公団と共同事業で一戸建て等を成田で展開。
更に法人からの分譲住宅を受注（三菱地所、鹿島建設、安田不動産
等と組み竜ヶ崎で展開）。又個人からの注文建築（木材からRC）
その他仲介業、地元密着型の増改築請負。近々本社近くにアンテナ
ショップコミュニティサロンを開く予定です。

Q 2. 大学時代は何をなさっていましたか？

全共闘時代でカメラクラブに在籍。学校に行くと言うより全国の撮影に飛び回っていました。
大学は卒業させられたという感じです。

Q 3. 部会について何かひとこと

これまで、先輩方々含め大変ご指導を頂いていますが、是非生々しい情報交換の場になっ
て欲しい。

Q 4. 業界についてひとこと

今までと異なり、円高時代で生産も国際化時代です。材料の輸入時代になってきています。
当社も伊藤忠商事と組み、カナダから2×4をまるごと輸入することに取組み初めています。
とに角いままで考えられなかった事が生じています。今後の事業は、仕入れをどうするかが重
要だと考えています。又、シルバーの方は、行政と組まないと合わないと思います。

Q 5. サクセスストーリーは？

父が社長だったので、この仕事についただけ。その期待に応えるだけです。私は、大学卒業後仲
間と写真の会社を作り、3年間位やっていました。その後、興味のある漢方の会社へ入社、そこで、
倉庫と営業を担当。そして昭和50年28歳で当社に入社。当時は50~60人の会社でしたので、現
場に2年間位で本社に入り、予算管理を担当。56年売上が落ちたので58年に営業になり昨年迄
やっていました。御蔭様で現在は215人の社員を抱える様になりました。

（後記）

限られた文の中ではありますが、探訪会員のひととなりの一部でも文中に読んでいただければと
思います。これを交流の機会としていただければなおの事幸せです。 （池田）

事務局だより

- ◎ 今回の表紙の阿部博氏は当部会の客員です。どんなことでもお気軽にご相談下さい。簡単な相談
なら無料で応じていただけるとの事です。
阿部法律事務所 ☎ 03(352)3777
- ◎ 次の方が新たに役員に加わりました。（敬称略）
池田守雄（51・農） 日興不動産㈱ 03(468)2200
- ◎ お知り合いの方で当部会への入会希望の方（客員も大歓迎）がいらっしゃいましたら、事務局へ
御一報下さい。入会カード、部会報をお送りし、入会カード到着と会費入金確認の後、「写真入
名簿」をお送り致します。

〔事務局〕 〒151 東京都渋谷区代々木2-10-10
榑鈴木不動産内 事務局長 鈴木正彦（40・経営）
☎ 03(370)8458 FAX 03(320)1653

編集責任者 広報部長 鈴木康弘（39・商）